



2020年10月19日

各位

会社名 株式会社テイツー  
代表者名 代表取締役社長 藤原 克治  
(JASDAQコード:7610)  
問い合わせ先 取締役管理部長 青野 友弘  
電話番号 048-933-3070

### 中期経営計画更新予定に関するお知らせ

当社は、2020年2月25日に公表した「中期経営計画策定に関するお知らせ」の現行中期経営計画について、その内容の一部を更新することとし更新日程等を次の通り決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 中期経営計画の内容の一部更新の背景

現行中期経営計画公表後、株式会社山徳の取得により事業ポートフォリオが大きく変わったことから、その変化を踏まえた計画のブラッシュアップが必要と判断し、2021年3月の来期初を目途に、その内容を一部更新することとしました。

#### 2. 中期経営計画の基本方針

現行中期経営計画における次の3つの基本方針は維持しますが、その内容を説明する書き表し方は実態に合わせて更新します。

- ・成長分野への参入：ECへの本格的な再参入や海外進出等を視野に入れます
- ・継続的な構造改革：経営体質を強化することで、安定した収益基盤を構築します
- ・CSV<sup>1</sup>への取組み：マンガを核に据えた「関金モデル」による地方創生等独自性のあるビジネスモデルを開発します

#### 3. 中期経営計画の目指す先

現行中期経営計画の最終年度の目標(あるべき姿)として、次の点を掲げておりますが、これらについては見直しが必要な目標は更新を行う予定です。

- ・【リユース注力】リユース商材に注力しその売上高構成比を60%以上にする

<sup>1</sup> CSV：Creating Shared Value「共通価値の創造」、社会の課題に取り組みながら経済的な価値を創造すること

- ・【商材多様化】 スマホ等を含めた新たな商材の構成比を 15%以上にする
- ・【EC 販路拡張】 中古商材の EC での販売比率を 10%以上にする
- ・【海外販路構築】 海外出店等で海外への販路を新たに構築する
- ・【B to B ビジネス構築】 トレーディングカード読取査定機「Tays(テイズ)」の外部販売を新規事業として確立する

#### 4. 指標となる数値目標

現行中期経営計画における数値目標は次のとおり計画しておりますが、これについては直近の業況及び連結化を踏まえて更新する予定です。

**表 1 中期経営計画の目標数値** (単位:百万円)

	2020年2月期 (実績)	2021年2月期 (業績予想)	2022年2月期(目 標)	2023年2月期(目 標)
営業利益	260	750	300	500

※上記の目標値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。実際の実績等は、業況の変化等により上記予測と異なる場合があります。

以 上